

小型 *HD* 中継・伝送車



軽四輪 *HD* 中継・伝送車
オートキャリー・ミニ

小型 *HD* 中継・伝送車
オートキャリー



普段の車輛がそのまま、すぐに HD 中継・伝送車に変身。 機材の積み降ろしは実にかんたんです。

車輛の架装をすることなく、中継機材を積み込むだけで HD 中継・伝送車に仕立てることができるシステムです。
使用する機材により、車輛の大きさは軽ライトバンと小型ライトバン（ハイエース）の 2 種類があります。
いずれも通常使用状態の貨物車から大人 2 名で約 1 時間以内に中継・伝送車に仕立てることができます。(特許申請 第 2013-183624)
また、中継業務が無い時には車輛は貨物運搬に、機材は局舎内等で HD スタジオサブシステムとして使用することができます。



■ 低消費電力化で小型、軽量、低発熱を実現

最新の低消費電力設計と最新型機材を採用することで電源の負担を極限まで軽減しました。
これにより、車内の冷房は車輛に装備のエアコンで済み、機材用電力の供給は小型発動発電機で手軽に給電できます。(1.6kVA ~ 2.5kVA)

■ 最小の設備投資で HD 中継・伝送が実現

車輛は現在ご使用中のものを使用することができます。また機材もカメラやスイッチャー、ミキサー等、利用できるものは可能な限り使用可能です。

■ 機材の小型化により実現した定員乗車

オートキャリー・ミニ（軽ライトバン）は 4 名乗車、オートキャリー（ハイエース）は 6 名乗車で走行移動ができます。カメラ、三脚、ケーブル類、発動発電機、モニタテレビ等の機材すべてを積載した状態です。



オートキャリー・ミニ（ハイゼット）

オートキャリー（ハイエース）

■ 設備導入後の維持費を極限まで抑えることができます。

車輛は新規購入でも、現用車で改造を伴うような加工は必要ありませんので中継業務が無い時には日常の運搬にご使用いただけます。また、積載機材は局舎内や屋外でサブシステムとして使用することができますので、車輛も機材も年間での休眠時間を極限まで減らすことができます。



オートキャリー・ミニ（ハイゼット）

オートキャリー（ハイエース）

機材を降ろした荷室（更にレール取付床板を取り外すことが可能です。）

■ 中継・伝送・収録

テレビの中継や収録はもちろん、光伝送や、IP 伝送、無線伝送装置を装備しています。
どんなところでも高画質、低遅延での中継伝送を行うことができます。
もちろん低消費電力です。



小型 HD 中継・伝送車

オートキヤリー

6 カメラ, 12 マイク, 8 (12) 入力スイッチャー

移動時と中継時で車内の機材（機器ラック）レイアウトを変えることができる中継・伝送車です。（特許申請 第 2013-183624）
特殊な架装は全く必要ありません。

中継機材、収録機材、伝送機材を搭載しながらも、従来よりも消費電力を大幅に低減いたしました。これにより、室内での発熱量を抑えられるので、車輦のエアコンで十分に冷やすことができます。

また、全消費電力低減の効果で、発動発電機も小型で済み、手軽に給電することができます。

ご希望により、車輦のエンジンを利用した発電機（6kVA）を取り付けることもできます。



■ 移動時と中継時で車内の機器配置を変えられる画期的なシステムです。（特許申請）

移動時は定員 6 名が乗車し、搭載機材を固定して安全に走行します。
中継場所でのセッティングは、機材を降ろしラックを移動・固定し、テーブルをセットしてモニタを置けば完了。この間、カメラの接続まで含めて 1 時間以内でできます。



移動時



中継時（4 名席）

中継クルーの数や状況に応じて車内機器レイアウトは 3 名席にすることができます。減座した分、ゆったりとオペレートができます。



中継時（3 名席）

■ 無架装で本格充実した装備。・・・製造費と維持費両方を極限まで抑えることができます。

御発注から納車までの納期はわずか 1 ヶ月です。

（機材、車輦の納期は別途）

また車輦には一切加工をしませんから、車輦入れ替え時の下取りも通常通りに行えます。

■ 充実の機材装備、小型中継・伝送車では例をみない搭載量です。

標準仕様 8 入力 HD スwitchャーは最大 12 入力まで拡張できます。したがってカメラ 6 台に、ポールカメラ（リモコンカメラ）、キャラクタージェネレーター（Fill, Key）、ビデオプレーヤ、等を接続することができます。マイクロフォンは 12 入力です。

カメラの接続は、弊社製 光ファイバー伝送カメラアダプタを標準装備していますのでどんな HD 小型ビデオカメラでもシステムカメラとして供用することができます。

また、最終段の伝送システムは、光出力、IP 出力、25GHz 帯無線機（オプション）を装備することができます。

■ 機器接続はすべてコネクタ盤で行うことができます。

細かいところまで配慮しました。中継先での接続変えや、カメラコネクタの接続等はすべてラック背面にあるコネクタ盤を介して行うことができます。

カメラコネクタ中継 BOX が標準で装備されていますので、車外で接続することが可能です。

■ ライン / OA モニタは 42 型 大型モニタを使用しました。

何よりも見易く、余裕の 42 型送出モニタを使用しましたので抜群の視認性でミスや疲労を低減できます。

VE 席には専用の 17 型高解像度送出モニタが装備してあります。

4台のカメラ入力を備え、光出力、IP出力、無線機まで搭載できる軽四輪ライトバンのHD中継・伝送車です。従来あったHD中継車に伝送設備を充実させ、更に最新型の光ファイバー伝送カメラアダプタ（SCA-SP4 / SCA-BU4）を搭載しました。あらゆるところで旧モデルより装備を充実させながら重量の増加と消費電力を極限まで抑えました。特殊な架装は全く必要ありません。



■ 軽自動車の特長を最大限活かした HD 中継・伝送車です。

標準仕様の可搬型 HD スタジオサブシステム キャリー 600 を特殊な床を敷いて（特許申請）積載しました。車輦には何も手を加えておりませんので、改造費用がかかりません。機材の積み降ろしもかんたんですので中継業務が無い時には車輦は通常の貨物車として、また機材は局舎内や屋外でサブシステムとして使用することができますから、極限まで車輦、機材の休眠時間を減らすことができます。

■ 低座席の椅子を用意しました。

中継作業時の快適性を向上するため、低い椅子を用意しました。2名が快適に中継作業をすることができます。

■ 軽自動車では想像できない程の充実した搭載機材

4入力スイッチャー／6マイクミキサー、タリー／インターカムユニット、カメラリモコン、光ファイバー伝送カメラアダプタ、全入出力コネクタパネル、大型送出モニタ、波形モニタ兼オーディオモニタ、ビデオプレーヤ／レコーダ（オプション）、光伝送入出力、IP伝送入出力、25GHz帯無線機（オプション）等、中継・伝送に必要なものはすべて装備しています。

■ 軽自動車の特長を活かした多元中継

オートキャリー（ハイエース）と組み合わせて多元中継をすることができます。

軽自動車の特長を活かし、狭い山道や街中の路地裏まで入り込み、光ファイバーや無線を利用して2台の中継車で10カメラ程度での多元中継をすることができます。災害時や、マラソン等のイベントに活躍します。

■ 定員乗車で中継地まで移動

機器の他にカメラ、三脚、発動発電機、ケーブル等必要な機材をすべて搭載して、定員4名乗車で移動することができます。

■ 現在使用されている軽ライトバンに、現在お手持ちの HD ビデオカメラを使用することにより、初期費用を極限まで節約できます。

稼働率の低い軽ライトバンや、棚に置いたまま忘れられている HD ビデオカメラが利益を生む資産（機材）として活かすことができます。地域の活性化や、自主放送機器の充実に活用することができます。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。



安全に関するご注意

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

2013.11 版



株式会社 コスミックエンジニアリング

商品のお問い合わせ : 本社営業部 TEL 042-586-2933(代) FAX 042-584-0314
http://www.cosmic-eng.co.jp/ e-mail c1000@cosmic-eng.co.jp

● 本社 〒191-0065 日野市旭が丘3-2-11 042-586-2933(代) 042-586-2650(SI)
● 新横浜R&Dセンター 〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-14-20-704 045-474-0778